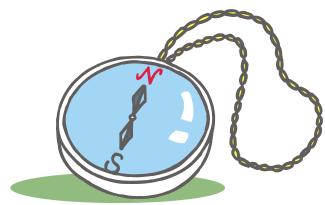


羅針盤



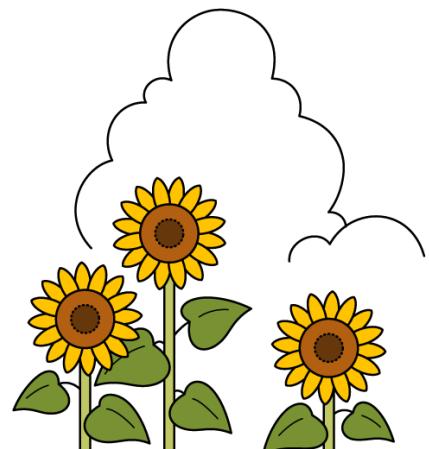
第 15 号

令和2年(2020年)8月7日(金)

◆ 節(ふし)ありて竹強し

明日から17日間の夏季休業期間、いわゆる夏休みに入ります。昨年度までとは違って、コロナ禍の影響により短縮された形での休業期間ではありますが、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。始業式の日に、一人ひとりが自主・自立の確立に向けて、心掛けてほしい3つの事がら『あ・ひ・る』について話をしました。生徒会でも前期の目標として「あひる人間になろう！」というスローガンが掲げられました。「あいさつができる人になる」、「人の話を素直に聞くことができる人になる」、「ルールを守ることができる人になる」これら的心掛けてほしい3つのことがらについて、どこまで実行することができるようになりましたか？1学期の終業式を迎える今日のこの日に、是非一度しっかりと振り返ってみて、一人ひとりが責任ある行動をして学校生活を過ごせたのか自分自身に問いかけてみてください。

「節(ふし)ありて竹強し」という言葉があります。竹には「節」があります。だからこそ、折れにくく、そして、まっすぐに成長していくことができます。学校生活には、学年や学期、夏休みといった節目があります。この節目ごとに、自分自身の行動を顧みて、自分の努力不足などを発見して、それをどのようにして補っていけばよいのかを考えることがとても大切なことです。1学期がスタートした時に立てた目標をどれだけ実行することができたか、当たり前のことを当たり前にきちんと実行することができてきたか、振り返りながらも、そして、今後の成長にしっかりとつなげていってほしいと思います。



◆ 8月6日 平和学習より

戦争が終わって、75年もの長い月日が経過しました。昨日の5時間目には、各学級で平和学習を行いました。今年度のテーマは『知る沖縄戦』でした。2年前の沖縄慰霊の日（6月23日）に、沖縄県浦添市立港川中学校3年相良倫子（さがらりんこ）さんが朗読した自らの思いをつづった平和の詩「生きる」を紹介しました。今、生きている、平和なこの瞬間を、一日一日を大切に、と当たり前に生きられる幸せを感じながら、私たち一人ひとりに語り掛け、訴えかけてくる朗読でした。「命輝かせて生きる」ことの素晴らしさを、彼女自身のゆるぎないまっすぐな視線の先に感じるとることができたのではないかと思います。

明日より17日間の夏季休業期間に入ります。短い夏休みではありますが、ご家庭でも、健康には十分な注意を払いながら、子どもたちが規則正しい生活を過ごせますよう、ご指導をお願いいたします。また、2学期以降も引き続き、住吉中学校の全ての子どもたちのために、よりよい教育活動を展開して参りますので、ご理解とご協力を賜りますよう、重ねてよろしくお願ひいたします。（校長 坂井伸治）

